

現在、放射線部では、センターで保管している診療後の診療情報等を使って、
下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、研究対象者の方の同意が得られていませんが、センター倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。お申し出による不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【研究課題名】

心臓MRIが非虚血性心筋症の診断および予後に与える影響とその意義

【研究対象者】

2007年1月～2023年3月までの間に、センターで心臓MRIを受けられた方

【利用している診療情報】

1. 基本情報：年齢、性別、身長、体重、心拍数、血圧、自覚症状
2. 嗜好歴、病歴、内服歴
3. 画像所見：心臓MRI、心筋血流シンチグラフィ、MIBGシンチグラフィ
4. 血液検査データ：BNP、腎機能（BUN、Cre）、血算、CRP、心筋逸脱酵素、HbA1c
5. 心エコー図所見、心電図所見、運動耐容能検査所見
6. 右心カテーテル検査所見、生検結果所見
7. 予後（撮影後5年時点まで死亡・心血管疾患に関連する事象）

【利用の目的】（遺伝子解析研究： 有 無 ）

心臓MRIが診断に与える影響や予後との関係を明らかにすることを目的としています。

【利用期間】

2007年1月より2030年3月までの間（予定）

【その他】

この研究で得られた情報を将来、二次利用する可能性や研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。二次利用する際に文書を公開する場合は、国立循環器病研究センター 公式サイト（<http://www.ncvc.go.jp>）の「実施中の臨床研究」のページに掲載いたします。

【この研究での診療情報等の取扱い】

センター倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者：放射線部 **福田哲也**

研究内容の問い合わせ担当者：放射線部 **立石恵実**

電話：**06-6170-1070**（代表）（内線 **31045**）（応対可能時間：平日 9時～16時）

E-mail: emitat@ncvc.go.jp